

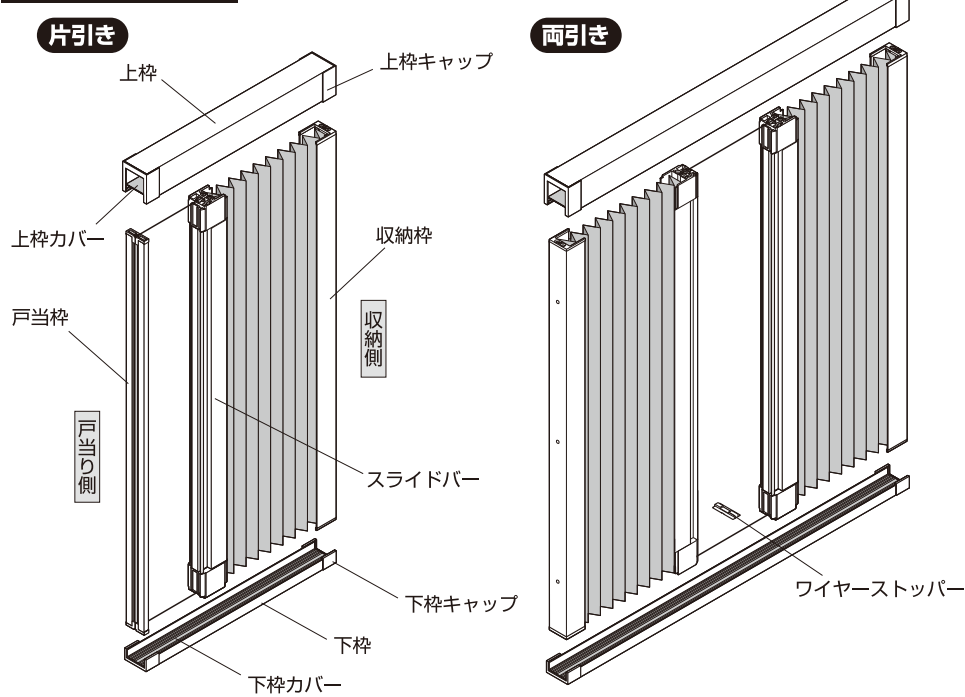


メタコプリーツネット インテリア網戸側面付 20mm

取付・取扱説明書

MKSF1J01

構造及び部品名称



- この度はメタコ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。
- この説明書の表面では、施主様が商品を安全に正しくご使用いただくための操作方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
必ず施主様にこの説明書をお渡しください。
- この説明書の裏面に取り付け方法に関する内容を記載しております。
- 商品を取り付け・ご使用前にこちらの説明書をご覧ください、安全に正しくお使いください。

METACO Inc.

〒106-0032 東京都港区六本木 7-3-8 永谷ヒルプラザ六本木 203
TEL : 03-3403-9571 FAX03-3403-6498

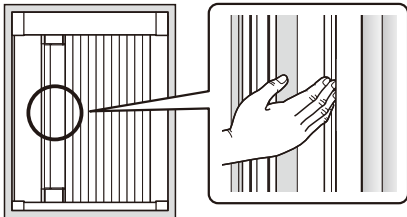


<https://www.metaco.tokyo/>

©METACO Inc.

操作方法

開閉はスライドバー中央部の手かけ部に手を掛けて行ないます。
スライドバーの上端や下端などの極端な位置で操作しようとすると操作性が悪くなる場合があります。



注意



すき間や可動部に手を置いて開閉しない
窓と枠のすき間や可動部に指を挟むなど、けがのおそれがあります。

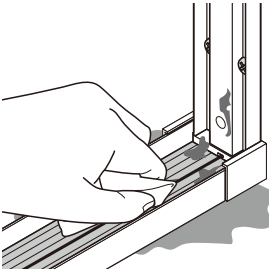


勢いよく開閉しない
強い力で勢いよく開閉すると、本体が下枠から外れたりして思わぬけがや事故につながるおそれがあります。

製品のお手入れ

下枠とそのまわりの清掃

下枠に小石、砂、ほこり、泥などがたまりますと、部品の磨耗や破損が起き、スムーズな開閉ができなくなります。
汚れを取り除くためにこまめに清掃してください。

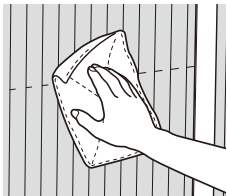


お願い

油性の潤滑剤スプレー等を使用しないでください。
砂泥等が付着し、故障や汚れの原因になります。

網戸本体のお手入れ

ネットについた汚れは水を含ませた布等で軽く拭き取ってください。



お願い

網戸を洗うときには洗剤は使用しないでください。
変色や不具合の原因になります。また、シンナー・ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。
たわしや金属ブラシなどの硬いものでアルミ枠をこすらないでください。
傷や故障の原因になります。

安全にお使いいただくために

この説明書はお客様に安心して製品をお使いいただき、人身への被害と財産への損害を未然に防ぐため、以下のように表示し、説明しています。

■ 誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の記号で説明しています。

警告

この表示を無視して誤った取扱いを行うと、使用者などが死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される危害の程度を示します。

注意

この表示を無視して誤った取扱いを行うと、使用者などが傷害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示します。

■ この説明書に使われている図記号の意味は、次の通りです。



「してはいけない」を示します。



「必ずおこなっていただくこと」を示します。

警告



近くで火気器具を使用しない
網戸に引火して火災のおそれがあります。



寄り掛からない、強く押さない、重いものをたてかけない
網戸が外れ、落下や転落事故などにつながるおそれがあります。

注意



風の強いときはネットを収納するかドアや窓を閉める
網戸が倒れたり落ちたりして、破損やけがの原因となることがあります。



部品・工具等の落下に注意
取り付けの際には、網戸の部品や工具などを落とさないようにご注意ください。
高所での作業でものを落とすと思わぬけがや事故につながるおそれがあります。



間違った取り付けや故障したまま使用しない
網戸が外れて落下したり、転落事故などにつながるおそれがあります。
ネジのゆるみや故障がないかをご確認ください。



すき間や可動部に手を置いて開閉しない
窓と枠のすき間や可動部に指を挟むなど、けがのおそれがあります。



勢いよく開閉しない
強い力で勢いよく開閉すると、本体がレールから外れたりして思わぬけがや事故につながるおそれがあります。



小さなお子様だけで操作させない
手や指を挟んだり思わぬ事故の原因となることがあります。お子様には操作をさせないか、保護者の方と一緒に操作するようにお願いします。

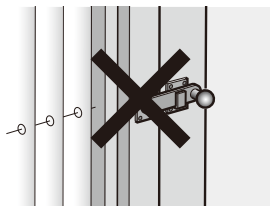


ペットや動物が近づかないようにする
ネットやワイヤーを引っかいたりして、故障の原因となります。また、ペットが製品に引っかかったりして、思わぬけがにつながるおそれがあります。

製品保証

網戸が動かなくなった場合

スライドバーや収納枠に物があたり凹んで、内部の機構が破損し網戸が動かなくなることがあります。
また、ネジを使って市販の取っ手や鍵を取り付けようとした場合にも同様の不具合が起きることがあります。



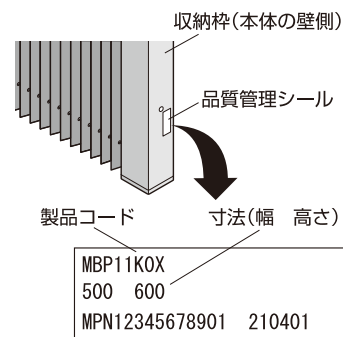
注意



製品を改造しない
故障の原因となり、網戸が動かなくなることがあります。改造等で網戸への不具合が発生した場合、補償の対象になりません。

メンテナンス用本体

故障対応のためにメンテナンス用本体の取り扱いをしています。
メンテナンス用本体のご注文の際は製品コードと網戸製品の寸法（お使いの網戸のご注文時の寸法）を品質管理シールに記載された内容のまま、ご指定ください。
品質管理シールは収納枠に貼付されておりますので、お使いの網戸を取り外してご確認ください。



製品保証について

- 保証期間
保証期間 —— 製造日から 2 か年
製造日については、収納枠(本体の壁側)に貼付された品質管理シールに印字してあります。
- 無料修理規定
取扱説明書の注意事項に従った使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理いたします。
- 製品保証の免責事項
①使用上の誤り、また不当な改造による故障及び損傷。
②製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合に生じた不具合。
③お買い上げ後の取り付け場所の移動、引っ越し、輸送等による故障及び損傷。
④火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、ガス害等による故障及び損傷。
⑤犬、猫、鳥、鼠などの動物に起因する不具合
⑥品質管理シールがない場合
⑦本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合や使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑧犯罪などの不正な行為に起因する破損や不具合
※保証期間経過後の修理・交換などは有料とさせていただきます。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明の場合お問い合わせください。
- 補修用性能部品の最低保有期間
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 5 年です。

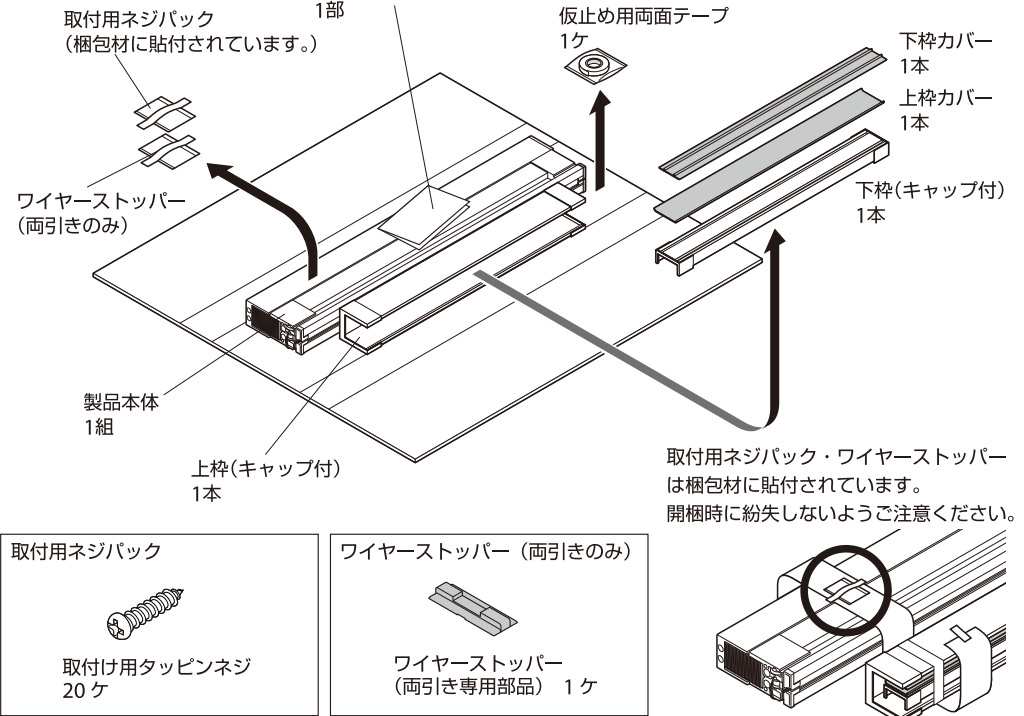
■アフターサービスについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■部品についてのお問い合わせは、部品名称をご参照ください。

■本品の規格及び外観は改良のために、予告なしに変更することがありますので御了承ください。

1 取り付けの準備

■梱包内容の確認



■取り付け位置の再確認

製品の開閉に支障のないように取り付け位置を決めます。

- ①取付枠及び床に段差がなく、幅37mm以上の取り付け幅がある場所。
- ②取り付けた製品に取っ手やクレセント錠などが干渉しないこと。
- ③開口部の向かい合う辺がそれぞれ平行で四隅が直角であること。

■取り付け部の清掃

製品を正確に取り付けるために、取り付ける場所、及び床に付着してる油汚れ・ほこり・水・砂・泥をよく落し、乾いた布で拭きとってください。

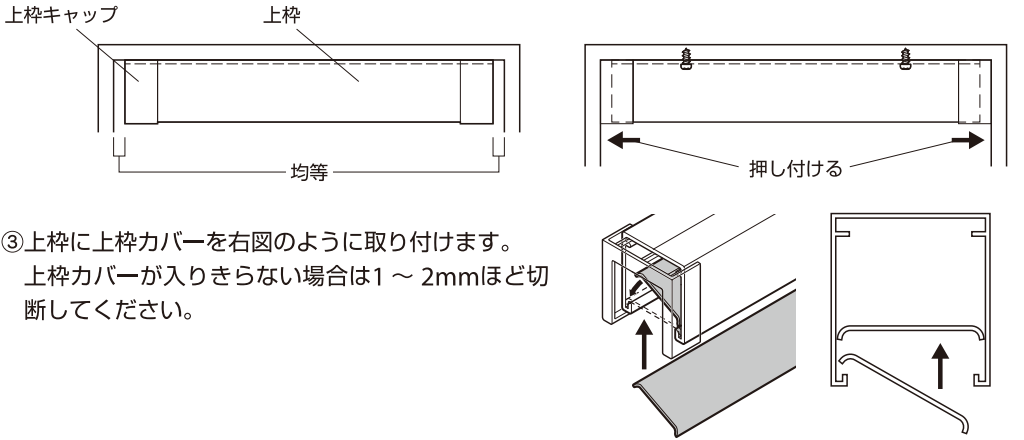
注意

取り付け作業時には手袋をする
 アルミ材の角などで手を切るなど、けがのおそれがあります。

2 上枠の取り付け

- ①上枠に仮止め用両面テープを貼付し、両面テープの剥離紙をはがします。
上枠キャップが奥まで差し込まれていることを確認し、取り付けの天井面に左右の隙間が均等になるように仮止めします。

- ②上枠を上枠取付用タッピンネジで固定します。このとき上枠が変形するまでタッピンネジを締めないでください。
両端のキャップを隙間がなくなるまで両側に各々押しつけます。

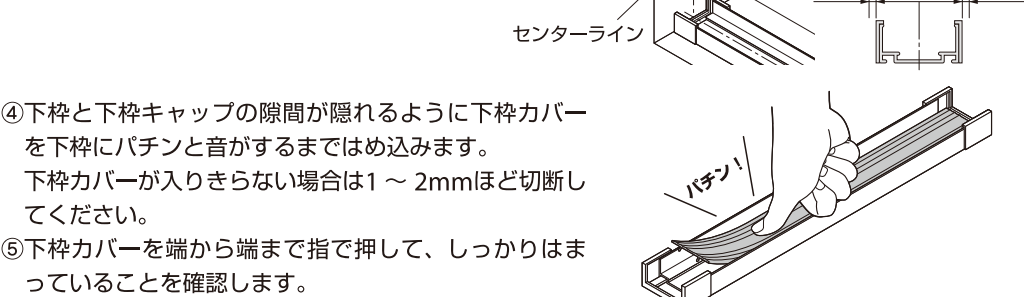


注意

部品・工具等の落下に注意
 取り付け作業の際には、製品の部品や工具などを落とさないようにご注意ください。
 高所での作業でものを落とすと思わぬけがや事故につながるおそれがあります。

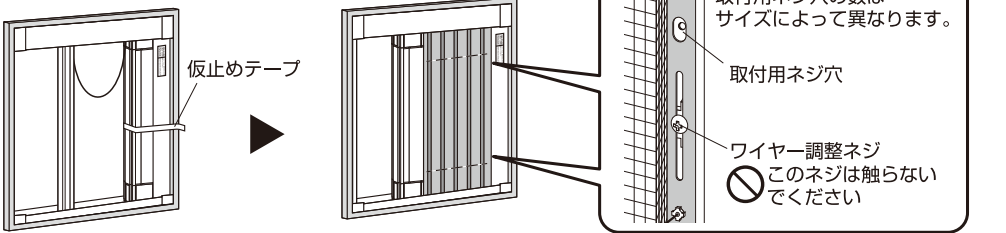
3 下枠の取り付け

- ①左図のように、下枠は上枠とセンターラインが一致するよう取り付けます。センターラインがずれると開閉に支障をきたしますのでまっすぐ取り付けてください。
- ②タッピンネジで固定します。
- ③両端のキャップを隙間がなくなるまで押しつけます。



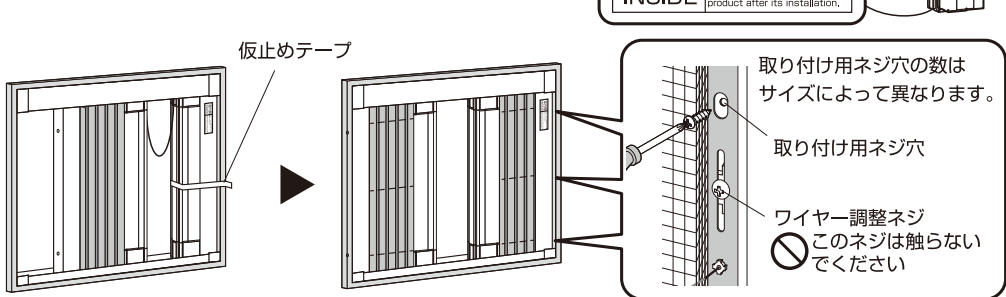
4 -A 片引きの製品本体の取り付け

- ①製品本体を取り付ける収納側と戸当り側を決めます。
- ②室内側シール貼付側を室内に向け、上下枠に製品本体を差し込みます。製品本体に上下の向きはありません。
- ③製品本体をテープなどで仮止めします。
- ④戸当り枠をタッピンネジで固定します。
- ⑤仮止めテープを外し製品を20～30cmほど開きます。収納枠をタッピンネジで固定します。ワイヤー調整ネジに触れないようにご注意ください。
- ⑥室内側シールをはがします。



4 -B 両引きの製品本体の取り付け

- ①上下枠に室内側シールが貼付されている側を室内に向け、方側ずつ製品本体を差し込みます。
- ②片側の網戸本体をテープなどで仮止めします。
- ③各々収納枠をタッピンネジで固定します。ワイヤー調整ネジに触れないようにご注意ください



- ④ワイヤーストッパーをワイヤーの上から下枠の中心に貼り付けます。
- ⑤室内側シールをはがします。

●お願い

取り付け後、ガタつきがなく本体がしっかり取り付けられていることを確認してください。

5 取り付け終了と点検

取り付けは終了しました。使用される前に下記の項目について点検を行ってください。

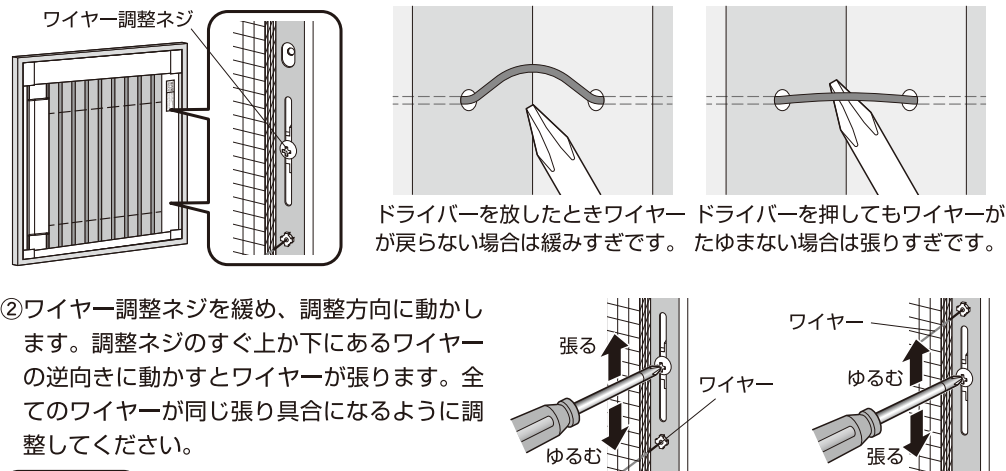
- ①製品を数回開閉し、操作性に異常がないか確認します。
- ②上枠、レールの取り付けに不具合がないか確認します。
- ③形材にキズ、曲り、ゆがみがないか確認します。
- ④スライドバーと戸当りまたは、合掌部に隙間がないことを確認してください。

調整方法・ご注意

開閉の操作が重い場合
 以下の項目をご確認ください。
 ●上枠と下枠のセンターラインがずれておらず、平行に取り付けられているか
 →一旦取り外し、正しく取り付け直してください。
 ●下枠に汚れが溜まっていないか
 →柔らかい布巾などで汚れを落としてください。
 改善しない場合はワイヤーの張り具合を調整してください。

■ワイヤーの張り具合の調整

- ①ドライバーなどでワイヤーを押し、一本ずつ張り具合を確認します。ワイヤーが張りすぎたり、緩みすぎたりしている場合には調整を行います。網戸を完全に閉めた状態(ネット・ワイヤーを伸長させた状態)で行ってください。



お願い

ワイヤー調整ネジの取り扱いにご確認ください

ワイヤー調整ネジを緩めすぎると（2回転以下まで） ナットが脱落したり、故障の原因になります。ワイヤーの調整は非常に難しい作業になりますので慎重に作業をしてください。尚、調整の際の部品の脱落などによる故障は製品保証の対象外になりますのでご注意ください。